

アジア植物遺伝資源の収集・特性解析(PGRAsia)

シンポジウム（第4回）のご案内

国立研究開発法人 農研機構遺伝資源センターは、平成26年度から農林水産省の「海外植物遺伝資源の収集・提供強化」プロジェクトを受託しています。本プロジェクトでは、アジア5カ国¹のジーンバンク等と農研機構を中心とする研究チームが連携して野菜を中心とする植物遺伝資源²の特性評価と探索収集を共同で行い、植物遺伝資源の利用促進に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、プロジェクト概要説明と成果発表、さらに植物遺伝資源関連分野の講演を行います。併せて、プロジェクトの今後の活動にご参集頂いた皆様からのご希望を反映させるため、意見交換会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちいたしております。

1. **主催**：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）
遺伝資源センター
2. **日時(案)**：平成29年6月28日(水)14:30~18:00（14:00 受付開始）
3. **場所**：ヒューリックカンファレンス ROOM1（100席）ヒューリック浅草橋ビル3階
(URL: <http://www.hulic-hall.com/>, 東京都台東区浅草橋1-22-16)
4. **プログラム**（別紙参照）
5. **参加費**：無料（ただし、意見交換会は以下の通り有料となります）
6. **参加申込方法**：以下の事項をご記入の上、PGRAsia事務局までメール等でご連絡ください。
①氏名（ふりがな）、②所属(団体・組織名)、③役職、④連絡先（メールアドレス等）、⑤関心のある海外植物遺伝資源（国・植物種・特性）、⑥意見交換会への参加希望、⑦その他（ご質問・ご要望等）
7. **参加申込締切**：平成29年6月16日(金) ※席に余裕があれば当日参加も受付け致します。

○意見交換会（シンポジウムのまとめの挨拶の後、同じ会場で意見交換会を開催します）
18:15-20:00 いくつかの小規模なテーブルを囲んで意見交換
参加者希望者は事前登録願います。参加費1,000円：飲み物、スナックをご用意します。

○お問い合わせ、参加申込先：

農研機構 遺伝資源センター PGRAsia事務局（担当 奥泉、メイヤーズ、野中）
メール：office-PGRAsia@gene.affrc.go.jp 電話：029-838-7458 Fax：029-838-7408

¹ ベトナム、ラオス、カンボジア、ミャンマー、ネパール

² キュウリ、メロン、カボチャ、ナス、トウガラシ、トマト、アブラナ類、イネ、アマランサス、ソルガム

アジア植物遺伝資源の収集・特性解析(PGRAsia)

シンポジウム（第4回）参加申込票

参加申込方法：以下の事項をご記入の上、PGRAsia 事務局までメール等でご連絡ください。

①氏名（ふりがな）：（記入例）農林太郎（のうりんたろう）

②所属（団体・組織名）：（記入例）なし（個人参加・農業）

③役職：（記入例）個人参加

④連絡先（メールアドレス等）：（記入例）nourintaro@ezwed.ne.jp、029-838-7458

⑤関心のある海外植物遺伝資源（国・植物種・特性）：（当てはまる□にチェック☑）

国：□ベトナム □カンボジア □ラオス □ミャンマー □ネパール

□その他（ ）

植物種：□キュウリ □メロン □カボチャ □ナス □トウガラシ □トマト

□アブラナ類 □イネ □アマランサス □ソルガム

□その他（ ）

特性：□病虫害抵抗性 □特性評価 □機能性成分

□具体例・その他（ ）

⑥意見交換会（参加費千円）への参加希望：

□参加

□不参加

⑦その他（プロジェクト等あてのご質問・ご要望等）：

参加申込締切：平成 29 年 6 月 16 日（金） ※席に余裕があれば、当日参加も受付け致します。

○お問い合わせ、参加申込先：

農研機構 遺伝資源センター PGRAsia 事務局（担当 奥泉、メイヤーズ、野中）

メール：office-PGRAsia@gene.affrc.go.jp 電話：029-838-7458 Fax：029-838-7408

アジア植物遺伝資源の収集・特性解析(PGRAsia)
シンポジウム (第4回) プログラム (案)

主催：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 (農研機構)
遺伝資源センター

日時：平成 29 年 6 月 28 日 (水) 14:30~18:00 (14:00 受付開始)

場所：ヒューリックカンファレンス ROOM1 (100 席) ヒューリック浅草橋ビル 3 階

開会： 14:30 (司会：PGRAsia 事務局 奥泉久人)

- 主催者挨拶 (14:30~14:35)
農研機構 遺伝資源センター
- 事業委託者挨拶 (14:35~14:40)
農林水産省 農林水産技術会議事務局

PGRAsia プロジェクトの概要と成果

- PGRAsia プロジェクトの概要 (14:40~14:50)
農研機構 遺伝資源センター・センター長 根本博
- 平成 27 年度の成果 (14:50~15:50) 座長： 根本博
 - ・野菜の特性解析 農研機構 野菜花き研究部門・上級研究員 川頭洋一 (20 分間)
 - ・穀物の特性解析 農研機構 遺伝資源センター・チーム長 江花薫子 (10 分間)
 - ・海外植物遺伝資源探索 農研機構 遺伝資源センター・室長 友岡憲彦 (15 分間)
 - ・質疑応答 (15 分間)

(休憩) (10 分間)

講演会 (16:00~18:00) 座長：友岡憲彦

(講演 1) 遺伝資源の利益配分に関する学際的研究の動向 (東北大学大学院・教授 香坂玲)

(講演 2) 生物多様性条約に基づく微生物遺伝資源海外探索・収集・移動・利用の実際 ~NITE の活動で実感した海外共同研究の課題とその克服~ (製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジーセンター 国際事業推進課・技術専門職員 安藤勝彦)
(各講演は質疑応答を含めて約 1 時間の予定)

閉会挨拶 農研機構 遺伝資源センター・センター長 根本博